



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

令和元年 10月 31日

横浜市立釜利谷南小学校

11月号

校長 田中さくら

「学びを秋に実らせて」

季節が、猛暑の夏からすっかり秋の風景へと変わりました。深まりつつある秋に、ご家族でスポーツ、芸術、読書などに触れ、すてきな時間をお過ごしください。きっと心豊かな時間になると思います。学校でも様々な教育活動において、五感を通して、秋を十分に感じさせながら、子どもたちの心をさらに豊かに育んでいきたいと思ひます。

今月末には、スタディフェスタもあります。全校の子どもたちがそれぞれの学年で学習してきたことの集大成をどうぞご参観にいらしてください。

がんばった結果が周りの人を元気にできる！

先月は台風15号、19号の影響による記録的豪雨で、被災された方々、犠牲になられた方々に心よりお見舞い申し上げます。神奈川県内でも、小学生が車で家族と避難する途中で崖崩れに合い亡くなるというニュースもあり、後期始業式は、犠牲になられた方々への黙祷からスタートしました。ラグビーワールドカップが日本中を熱狂させて、日本代表は目標だったベスト8で終わりました。キャプテンのリーチマイケル選手が、スコットランド戦の後のインタビューで、「試合に勝って目標のベスト8になれたことはうれしいが、この勝利が台風で被災された方々を少しでも元気づけられればいいと思って戦っていた。」と話していました。男子バレーボールの石川選手も「今日の試合が、少しでも台風で被災された方々の励ましになることを祈っている」とインタビューで答えていました。そこで子どもたちに、自分が決めた目標に向けて全力で頑張ること、努力して何かをやり遂げること、ベストを尽くして一生懸命に取り組む人の姿は、それを見守ってくれている人（子どもたちなら家族）に感動を与え、それがその人たちの元気や励ましにもなるという話をしました。実際に、学校生活や体験学習の中でも、子どもたちの一生懸命に取り組む姿は見守っていて気持ちがよく、元気をもらうことが多いです。本日は、金沢区児童音楽会が金沢公会堂で開かれ、3年生が学校代表で、リコーダー奏と合唱で発表してきました。月曜日の朝会でもリハーサルのつもりで全校児童やお集まりいただいた保護者の皆様に向けて、立派に披露することができました。そして、今日の本番も広いステージで、どの子も堂々と自信をもって演奏や歌うことができました。また、他の学校の発表を聴く態度や行き帰りのバスでもとても立派な態度でした。そんな一人一人頑張っている3年生に、やはり感動し、元気をもらえました。

「準備することの大切さ」

去る10月20日21日と4年生と5年生で、愛川に宿泊体験学習に行ってきました。愛川ふれあいの村のスタッフの方が、退村式で「野外活動で一番大事なことはいかにしっかり準備ができるかということです。釜利谷南小学校の皆さんは二日間雨にも降られず、ディスクゴルフやキャンプファイヤーや野外炊事等のプログラムを充実させて楽しんでいましたね。それはこれまでに一生懸命準備を重ねてきたからでしょう。この体験学習は大成功ですね。」と話



【森の中でディスクゴルフ】

てくださいました。本当にその通りで、昨年経験している5年生がしっかりリードしながら、4年生も一生懸命に事前学習のキャンプファイヤーやバスレク等の計画や練習や実行委員のセレモニー関係の練習、しおり作り等に取り組み準備万端で臨むことができました。2日間トラブルも、けがもなく仲良く協力し合って活動できた素晴らしい体験学習でした。



【野外炊事カレー作り】 また、昨日のたてわり活動ですが、6年生が1年生から5年生までを楽しませようと、いろいろなゲームの計画や準備をしてきました。低学年の子も6年生のやさしさと楽しいゲームに夢中になり、集中して最後まで楽しんでいました。振り返りでは、楽しかった感想とともにしっかり準備してくれた6年生への感謝の言葉も数多く聞くことができました。

これからもいろいろな行事や活動の発表に、しっかり用意して、練習して、努力を重ね、自分に自信をもって臨んでほしいと思ひます。失敗から学ぶことも大事ですが、成功体験から自分に自信をもって、いろいろな新しいことにチャレンジする勇気とエネルギーにしてほしいと思ひます。



【たてわり活動の様子】